

# 復興への一歩 アジア女性交流



## 1. 交流の目的

津波や自然災害の被災経験を持つとうしが、国や地域を超え交流する機会です。

交流を通し、住民同士の支え合い、生活向上の為の取り組み(仕事作り)など、暮らしの再建に向けて動き出すきっかけや、ネットワークを構築することを目的とします。

さらに、自分たちの町の紹介や訪問受け入れをすることで、暮らしの知恵や風土など自分の地域を見つめる機会になると考えます。交流プログラム後も引き続き、女性ならではのまちづくりへの提案や活動を行っていくことを期待します。

## 2. 交流する国

### スリランカ (スリランカ民主社会主義共和国)

インドの南に位置し、以前はセイロンと呼ばれていました。古代都市・遺跡、紅茶、自然が魅力の一つです。

スマトラ沖津波の被害を受けた国でもあります。

<http://travel-srilanka.jp/> (スリランカ政府観光局)

### 主催

特定非営利活動法人つどい  
ACHR

### 協力(予定)

岩手国際交流協会  
大槌町女性6団体  
三陸人つなぎ学校  
社団)おらが夢広場  
スリランカ女性組合  
郷土料理研究会  
日本福祉大学  
JOCA  
misereor

### 後援(予定)

大槌町 釜石市

(五十音順)



### 3. 交流の背景

平成24年3月、スリランカの津波被災女性たちの活動を中心に事前調査に訪問しました。

スリランカの漁村では、魚の加工品を行う女性グループ、女性組合メンバーの集まりや会議などへ参加。震災関連の支援体制の変化や独自の生活再建へ受けての方法など聞くことができました。

特に、女性グループの形成は、生計向上、社会的地位確立や自己実現、地域における助け合いなど、暮らしに密接な取り組みを聞くことができました。

交流プログラムでは、震災からの暮らしの再建へ向けての新たな視点や原動力を感じることができる機会になると思います。



### 4. 参加者について

渡航(スリランカに訪問する)方を募集します。

- ・地域の産業や地域の活動に関わっている、主に女性
- ・震災後「これからの暮らし」を自分たちでも、よりよくする事を考えている方
- ・事業参加後、ネットワークの継続とその後の交流活動に参加できる方
- ・スリランカ渡航全行程に参加できる方
- ・東日本大震災経験があり、釜石・大槌に住民票のある方

※申し込み等は、別紙記載

《追記》

- ① 渡航費用と滞在費(宿・食事含む)、旅行保険は、主催側で負担いたします。
- ② 出発～帰国まで、スタッフ・通訳が同行します。
- ③ 大槌・釜石での交流 平成25年9月28日～30日

スリランカの訪問者と交流の機会を設けます。たくさんの女性グループ、地域の方々の参加をお待ちしております。



## 5. 訪問日程

- ◆日本からスリランカへ訪問  
8月24日(土)岩手出発  
8月25日(日)出国 飛行機に乗り、スリランカへ  
8月26日(月)～30日 5日間滞在  
8月31日(土)出国  
9月1日(日)日本に帰国 岩手へ帰省
- ◆スリランカ女性グループ 岩手訪問  
9月28日(土)～30日(月)  
大槌・釜石滞在



## 6. 募集内容

### スリランカに視察訪問する方

【期 間】 2013年6月1日～30日

※飛行機のチケット購入の為、早めに時期を設定しています。

【人 数】 4人 (スリランカへ渡航する方)

### 【対 象】

- ・地域の産業や地域の活動に関わっている、主に女性
- ・震災後「これからの暮らし」を自分たちでも、よりよくする事を考えている方
- ・事業参加後、ネットワークの継続とその後の交流活動に参加できる方
- ・スリランカ渡航全行程に参加できる方
- ・東日本大震災経験があり、釜石・大槌にお住まいの方

### 【方 法】

- ・申込用紙を記載し、下記の宛先へ送付。
- ・主催側での選考し、結果は書面にて通達します。

### 【送付・問い合わせ先】

特定非営利活動法人 つどい (担当:元持)

住所 〒028-1131

大槌町大槌24-30-19

FAX 0193-55-6993

携帯 080-1838-1602

[tudoitunagu@gmail.com](mailto:tudoitunagu@gmail.com)

<http://tudoitunagu.jimdo.com/>



スリランカの女性組合のメンバー